



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 1-2-7 HARUOKA CHIKUSAKU NAGOYA 464-0848 JAPAN

国際会長主題 「信念のあるミッション」
 アジア会長主題 「愛をもって奉仕しよう」
 西日本区理事主題 「あなたならできる！きっとできる」
 中部部長主題 「踏み出そう 次の一步のための今の一步を」
 クラブ会長主題 「感動と感謝の気持ちで課題の克服そして感動の発信」

がんばれ日本 がんばるワイズ

2016年2月号

—＜今月の聖句＞—

「わたしは、こう祈ります。知る力と見抜く力とを身に着けて、あなたがたの愛がますます豊かになり、本当に重要なことを見分けられるように。」

フィリピの信徒への手紙 1章9節～10節

名古屋グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

2016年2月例会他ご案内

◎第一例会

と き：2月9日（火）19：00～

ところ：南山YMCA

食事あり ドライバー三井君

卓話

「ピンクシャツ デイ キャンペーン」

スピーカー： 重留まなみ 主事

（名古屋YMCAピンクシャツ キャンペーン プロジェクト チーフ）

ピンクシャツがシンボルとなったのは、カナダの学生が起こした行動に由来します。2007年のカナダのハイスクールで、男子生徒がピンク色のポロシャツを着て登校したことでホモセクシャルだとからかわれ暴行を受け、耐え

きれずに帰宅してしまいました。それを聞いた12年生の男子生徒ふたり、日本でいえば高校3年生、その学校での学生生活も最後の年、いじめなんてもううんざりだ！アクションを起こそう！そう思ったそうです。さてそのアクションとは。（<http://pink-shirt-day.com/>）

◎第二例会

と き：2月23日（火）19：00～

ところ：南山YMCA

◎ピンクシャツ デイ

と き：2月24日（水）18：30～

ところ：池下 名古屋YMCA

「みんなで集まれ いじめについて考えよう」

1月例会	例 会 出 席 状 況	B F ポイント	クラブファンド（月）
在 席 者	15名 第 1 例 会	10名 当 月 ・ 切 手	ニコ BOX ノート
例会出席者	10名 第 2 例 会	9名 当 月 ・ 現 金	感 謝 ファンド
当月出席率	66.7% そ の 他	7名 累 計	累 計

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”
 ＝強い義務感を持つ。義務はすべての権利に伴う＝

第一例会



日時：2016年1月12日(火) 19時～

場所：南山YMCA

出席：高田夫妻、坂野夫妻、吉田夫妻、荒川夫妻、
早川夫妻、松原夫妻、服部、三井、青木、遠藤

卓話 「食事バランスガイドで食生活をチェック」

講師 坂野信子氏 (健康栄養学の大学講師)



ドライバー坂野清治

今回の卓話は坂野メネットが「食事バランスガイド」を利用して、年初めに皆さんの食生活をチェックする機会にしたいという思いで企画しました。

「食事バランスガイド」とは、平成17年6月に農林水産省と厚生労働省により決定されたもので、料理の組み合わせから、栄養バランスを見直すことができるものです。

まず、最初に日本人の健康状況の説明で、40代男性の肥満が34.9%、20代女性の痩せすぎが約20%、糖尿病は男性15.5%、女性9.8%、最高血圧140以上が男性36.2%、女性26.8%と食生活と運動のバランスが崩れてきている内容でした。



グランパスメンバーの日頃の朝食、昼食、夕食、間食についての項目にチェックして食生活を確認するところから始まり、その後に実際の食事の主食、副菜、主菜、乳製品、果物に分けカロリーやバランスを確認して戴く作業をして貰いました、短い時間でしたので満足に計算出来なかったと思いますが、これを機会に多少でも皆さんが食生活を見直す事が出来れば嬉しいですと講師は話していました。



食事は三段重の美味しいお弁当でした

第1例会議事録

1. 卓話について

今までには無い、メンバー参加型卓話は新鮮でした。血圧140mmHg 90mmHgはショックです。たぶん坂ちゃんは長生きするのでしょうか？

2. 南山幼稚園クラシックコンサート開催

1月23日(土) 後援の詳細

チラシ、案内看板、花束等の準備と他クラブ、リーダー、地域住民への声掛け。南山ワイズクラブは、「特別例会として協賛参加希望」の連絡有り。グランパス、南山ワイズで各20000円協賛。運営、実務は南山幼稚園スタッフ。ワイズはチラシ配布及び地域住民への声掛け。会場設営と撤去の手伝い。中部部長荒川さんから 西日本区CS資金に申請の提案が有りました。荒川さん宜しくお願い致します。

3. 東北被災地ツアー 4/9(土).10(日) 阿部君

参加状況、スケジュール、予算等

料金等の詳細は1月末に決定、現時点ではセントレア発着(9:30AM)

4. ファンド作りの方法

新しいアイデア、情報について

日和田のトウモロコシ畑を畝単位で購入、販売も視野に入れてはどうか？但し、販売方法解決が最優先

5. 2月9日(火) 第一例会卓話

ドライバー：三井君

横浜YMCAの「いじめをなくそう」ピンクシャツディに因んだ卓話を検討中

6. 3月21日(月) リーダー送別会(感謝祭)

名古屋地区各クラブ合同にできないか？

卒業生6人、送迎者40人 約50名のリーダーに喜んでいただける、会を計画する。YMCAと計画

を立てる。

7. 3月第2例会開催について

22日（火）の第二例会を21日のリーダー送別会後に開催（19：00～）

8. その他

- ・1/16（土）17（日）爺が岳スキーツアー、
- ・EMC 主査受諾について確認した。
- ・YMCA より連絡
- ・リンゴとポロシャツの支払いについて

南山幼稚園80周年記念 クラシックコンサート



吉田一誠

南山幼稚園は昨年創立80周年を迎えました。80周年を機会にさらなる継続的な発展を目指し、各種記念事業が計画されています。その中で幼稚園のみならず、南山ファミリーYMCAを含めてもっと地域の方とのコミュニケーションを高めようということが一つの目標になっていますがその具体的な活動の一つとして、'気軽に楽しめるクラシック名曲コンサート'が1月23日（土）昨年夏に改装され内装を一新した幼稚園の2Fホールで開かれました。

会場に200名近くの人でほぼ満席となり、弦楽4重奏で奏でられるクラシックの名曲の数々を楽しむ事ができました。プロの演奏家の生演奏は流石で、息をのんで聞き入る子供たちの姿も見受けられました。地域の方々も来てくださり、目標としていた新しいコミュニケーションを創るきっかけともなりそうでした。



今回のコンサートは昨年の神沢保育園と同様に宗次ホールさんの'クラシック音楽届け隊'のご支援により、演奏者への謝礼は一切なくして開催できたものです。また、後援の南山とグランパス両ワイズ支援によりその他諸費用は賄われました。



今後このような演奏会を継続的に行うには演奏者と後援者に加えて何より演奏会の企画と実行を行う人を含めた推進システムを創ることが欠かせません。幸い、演奏者については引き続き宗次ホールさんの方でご紹介いただける（交通費程度の負担で）ことになっています。幼稚園の保護者会の方も是非また開催をしようという声もあるようです。今回の演奏会にかかわった人も、多くのお客様の姿をみてこのような機会を作ることの必要性を実感できたように思います。引き続きグランパスのみなさんのご支援を受け、神沢保育園の演奏会ともども、演奏会の企画、後援者、資金集めなどを私たちボランティアが主体となって継続的に開催できるような仕組みを作っていきたいと思います。これからもよろしくお願いします。



子どもたちは生クラシックに興味深々でした



200名分の座席を用意して満席でした。

爺ヶ岳スキーツアー



開催日：2016年1月16日（土）～17日（日）

場 所：爺ヶ岳スキー場（マルハンロッジ）

参加者：青木、荒川、坂口、信田、高田、松原、吉田

Guest：荒川妹、堀田 family 4 名、小山 family 3 名、
沢田、南里親子、松原妹、吉田妹、坂口妹、
高田妹、秋重、藤田夫妻 ララ 計 25 名
+ 1 匹

楽しみ方はいろいろです。

荒川恭次

今シーズンの冬は、2015年9月25日発表の気象庁の予報では、暖冬傾向との予測とありましたが、エルニーニョ現象が続くとの予報もあったため、大雪を期待しました。結果は沖縄にまで雪が降り、雪に慣れていない九州・西日本地方は凍結等による断水等大きな被害まで出てしまいました。予想は的中しました。

しかし、たっぷり雪は降りましたが、これはグランパススキーツアーの後の話。スキーツアー当日の1月16日は、爺ヶ岳スキー場のリフト営業はされていませんでした。真っ白な山は遥かかなたの白馬連峰のみというありさまです。グランパススキーツアー始まって以来の現象です。通常ならば担当者はプログラムの続行で悩むところですが、グランパススキーツアーはプログラム選択肢が複数用意されているので安心です。19時開始の夕食までにマルハンロッジ食堂に集合という条件のもとに、参加された25名のみなさんはそれぞれのプログラムを楽しみました。



どうしてもスキー・ボードがしたいメンバーは、ロッジから車で30分程度の距離に雪のある鹿島槍スキー場、白馬さのさかスキー場へ。釣りがしたいメンバーは、諏訪湖でワカサギ釣りを。旨いもん食いたい、温泉入りたい、地酒呑みたいメンバーは、それぞれの目的地へ。幸い道路はドライ状態で雪の心配もなく走り回ることができました。



特に今回初参加の青木君は池田町に地酒の店を発見し、ソムリエ（吞兵衛？）の技で地酒試飲を大いに楽しまれたようです。私もつられてワインを1本購入しました。

そして、全員揃った夕食ではそれぞれ楽しんだプログラムの話に花が咲き、アルコールも進んで楽しい、楽しい、時間を過ごしました。一年に一度この場でしか会わない仲間も居ます。ニュージーランドから帰国中の南里海斗君は随分大きくなりました。ニュージーランドでの出来事は興味深いものでした。雪が無かったことを逆手にとって今回は行動範囲を広げることができました。冬のこういう遊び方もありなのですね。



爺ヶ岳スキーツアー参加記

青木哲史

今年は雪が無くスキー場もオープンしていない事は事前に分かっていましたが、何の疑問もなくこのツアーが実施される事が、本ツアーの20年以上続く歴史を物語っていると思いました。16日（土）は特急「しなの」で夕刻信濃大町に着き、改札を出ると

YMCAスキーキャンプに参加



冬季のYMCAサービス

荒川恭次

1月30日(土)～31日(日)YMCAスキーキャンプに参加しました。名古屋YMCAでは毎年冬季は子供たちを対象に多くのスキープログラムが開催されます。夏季ワークキャンプと同様に何かサポート出来ることはないかと探ったところ、昨シーズンに吉田一誠さんが参加した実績のおかげで、今シーズンもお願いしたいとの返答をいただき、「記録担当リーダー」という役割で「白樺高原はじめてスキーキャンプ」に参加することとなりました。

幼稚園年長さんと小学校低学年の子供たちとリーダー含め45名を乗せたバスは、一路白樺高原を目指しました。日和田ワークキャンプを含め、これまでは外側からのYMCAサポートがメインでしたが、実際のプログラムの中に入ってから活動は、45年前のリーダー時代以来である。



さて、白樺高原国際スキー場のコンディションは、先の爺ヶ岳スキーツアーとは違い雪はたっぷりあり、全線リフト営業されていました。そしてこのゲレンデはボード禁止のスキーヤー専用ゲレンデが特徴です。スキーヤーとボーダーが衝突して死に至る痛ましい事故が発生していますが、このゲレンデではその心配もなく小さな子供たちを安心して遊ばせることができるゲレンデです。

スキーレベルによりクラス分けされたグループは、リーダーを先頭に広いゲレンデのあちこちでスキー練習をしました。そのグループを追ってカメラ担い

すでに荒川さんが出迎えに来られていて恐縮でした。

マルハンロッジに向う途中、駅前の酒店で夜の宴会用日本酒「白馬錦」を買い込みました。マルハンロッジに到着したらすでに少宴会状態ですぐに夕食、そのまま宴会に突入しました。

17日(日)朝にはすでに魚釣班の坂口君、信田君らの姿はなく、朝食後今日一日の計画は、秋重さん、吉田夫妻、藤田夫妻と共に「蕎麦、葛温泉コース」と決まり出発しました。蕎麦の前に鷹狩山展望台までの雪道を高田夫妻共々約一時間歩き、頂上からの絶景を満喫しました。その後「わっぱや」に行きましたが、駐車場にバスも車も停まっていないのに若者の団体で満席！不思議状態？で断念、一路葛温泉の温宿「かじか」へ移動して蕎麦を頂き温泉に入りました。温泉でゆったりリフレッシュした後、再び昨夜の酒屋でお土産の「白馬錦」を買い帰路に着きました。



他には荒川さんの「山葵コース」もあったようです。白馬は学生時代に学生村で何度か滞在した懐かしい所でしたが当時とあまり変わっていませんでした。私は爺ヶ岳スキーツアーには初めての参加でしたが、このツアーの良い所はスキーに限定せず色々な楽しみ方がたくさん選べる所ではないかと思いました。来年は雪が沢山降ってスキーを楽しみ、プラス温泉郷と「白馬錦」と蕎麦を堪能出来る事を祈ります。



1. 今月の誕生日

happy birthday

三井秀和君 8日
坂野清治君 10日

世界中の今月生まれみなさんに

congratulation!

2. 例会等出席状況

No.	氏 名	1 / 12 第 一 例 会	1 / 23 南 山 80 周 年	1 / 16 17 爺 ヶ 岳		
1	青木 哲史	○	○	○		
2	阿部 一雄					
3	荒川 恭次	○	○	○		
4	坂口 功祐			○		
5	信田伊知郎			○		
6	下村 明子					
7	高田 士嗣	○	○	○		
8	服部 庄三	○				
9	早川 政人	○	○			
10	坂野 清治	○	○			
11	松原 誠	○	○	○		
12	三井 秀和	○	○			
13	吉田 一誠	○	○	○		
14	遠藤恵美子	○	○			
	計	10	9	7		



で写真を撮る記録担当は、あちこち滑りまくるとい
う結構体力を使ったサービスでしたが、スキーを楽
しみたい私には心地よいものがありました。しかし、
この先もこの活動を続けるとなると問題あります。
それは今のスキー装備は孫たちと遊ぶ程度にまでグ
レードダウンしましたので、高速安定性に欠け少々
物足りないのです。見直しを迫られることになりそ
うです。

ワイズメンの活動の大半を占める「YMCAサー
ビス」の関わりについては、いろいろな方法があり
ますが、今回のように自分がリーダーの目線になり、
リーダー達と寝食を共にするという、内からのサポ
ートも楽しく関わることができて効果大と思いま
した。そして、爺さんのモチベーションをアップさせ
るには絶好の機会ですよ。



YMCAだより

遠藤恵美子

1月23日南山幼稚園80周年記念コンサートが行
われました。午前中の会場の設営から、駐車場や案
内など本当に多くの方にご協力いただきありがと
うございました。当日は雪がちらつき、寒い一日でも
ありました。その中で、通路や駐車場に1時間弱案
内をしていただき本当にありがとうございます。午
前中に用意していただいた椅子がほぼうまり、参加
者、ボランティア合わせて130名の方に来ていただ
くことができました。初めて幼稚園に来る方たちも、
多くのボランティアのかたのおかげで安心して過
ごせたのではないかと思います。改めていつも本
当に多くの方に支えられていると感じました。

少し話が変わりますが、全国のYMCAの研修で他県
のスタッフと全リ一研の話になったとき、ワイズ
の方の働きがすごかった！という話をしていただき
ました。そのような話が全国に回っているようで私も
嬉しい気持ちになりました。2月はピンクシャツデ
イがあります。2月はいじめについてみなさまとも
考えていきたいと思います。

○2月24日(水)・名古屋YMCAピンクシャツデー
ピンクの服や小物をつけていじめのない社会を目指
す思いを共有、広めましょう。